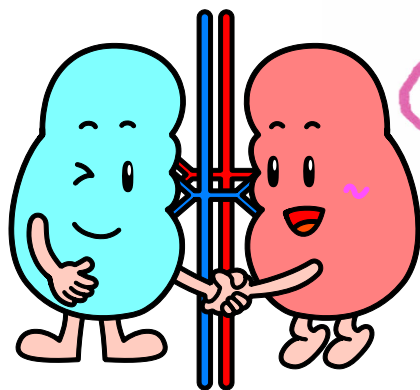


CKD(慢性腎臓病)市民公開講座 in宮崎



8人に1人は
CKDなんだって！

参加無料
申込不要

CKDとは慢性腎臓病のことで、新しい「国民病」ともいわれ、日本に1300万人以上おられます。透析の予備群だけでなく心臓病や脳卒中の危険性が約3倍とされています。しかし、CKDは予防や早期診断が可能です。腎臓を守るために今できることを一緒に考えてみませんか？

日時

平成30年3月11日(日) 14時00分 ~ 16時15分

第1部
(200名)

市民公開講座 14時00分 ~ 15時00分
場所は MRT micc 3階 エメラルドホール

「みんなでCKDのことを知ろう！」

【講演内容】

①「腎臓病になったらどうなるの？」

宮崎大学医学部附属病院 腎臓内科 西園隆三 先生

②「食事のここを変えて腎機能を守りましょう」

公益社団法人 宮崎県栄養士会 管理栄養士 楠木千恵子 様

③「今こそ宮崎の腎臓を知っておこう

～宮崎の現状と宮崎市取り組み～

宮崎県 健康増進課 疾病対策担当主幹 早崎達則 様
宮崎市 健康支援課 主査 山下景子 様

宮崎県国保連合会 介護・健康推進課 健康推進専門監 小島聡子 様

第2部
相談会

15時15分 ~ 16時15分頃を予定

管理栄養士さん、腎臓のお医者さんが健康相談に応じます。

共催：宮崎県CKD対策連絡協議会、宮崎県CKD対策推進会議（Mz-CKDI）、
中外製薬株式会社（第1部のみ）

後援：宮崎県医師会、日本慢性腎臓病対策協議会、宮崎市、（公財）日本腎臓財団